

浜から食卓までを網羅し、  
挑戦の歩みを未来へ

 ニチモウ株式会社



# 2026年3月期 第3四半期 決算短信補足説明資料

2026年2月6日

8091

プライム市場



 ニチモウ株式会社

# 2026年3月期第3四半期決算

# 2026年3月期第3四半期決算のポイント：増収増益で着地、期初計画達成まであと一歩

売上高：111,017百万円 前年同期比+6.8%（進捗率82.2%←前年同期77.0%）

営業利益： 3,161百万円 同+15.1%（同95.8%←同80.8%）

## 3Qの事業環境総括

依然として米国の関税政策の進行や中東不安の激化などで、マクロ経済の不透明感が増すなか、

- ・インバウンド需要は好調。他方、物価上昇による個人消費の弱含みが続く
- ・国内漁獲量減少の影響で、引き続き養殖事業関連の引き合い強い
- ・継続して設備投資意欲は堅調、海外は円安効果で需要増

## 各セグメントの状況

食品事業：増収減益 中国向け凍魚販売の拡大継続も、一部魚種で市況低迷により利幅伸びず減益

海洋事業：増収増益 養殖関連は堅調に推移、漁具資材・船舶関係も購買意欲は堅調

機械事業：増収増益 外食産業・業務用機器の需要は国内外ともに堅調、海外向けは円安効果も寄与

資材事業：増収減益 印刷用フィルムや包装資材の販売は堅調、コスト上昇分の転嫁が間に合わず減益

# 2026年3月期第3四半期決算：堅調な業績、前期比では増収増益

売上高：111,017百万円（+6.8%）

営業利益：3,161百万円（+15.1%）

食品：中国向け凍魚販売が拡大し大幅に増加  
資材：印刷用フィルムや包装資材の販売が堅調

海洋：養殖事業の増加・拡大に伴う機資材の販売が好調  
機械：大型案件も計画どおりに進捗し利益に大きく貢献

(単位：百万円)	2025年3月期 3Q実績	構成比 (%)	2026年3月期 3Q実績	構成比 (%)	前年同期比 (%)	2026年3月期 期初予想	期初予想に 対する進捗率 (%)
売上高	103,993	100.0	111,017	100.0	+6.8	135,000	82.2
売上総利益	9,471	9.1	10,281	9.3	+8.6	—	—
販売費及び 一般管理費	6,724	6.5	7,120	6.4	+5.9	—	—
営業利益	2,746	2.6	3,161	2.8	+15.1	3,300	95.8
経常利益	3,187	3.1	3,567	3.2	+11.9	3,500	101.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,350	2.3	2,802	2.5	+19.2	2,500	112.1

# 事業別動向(前年同期比)：機械と海洋が好調で、全体の利益を牽引

## 主要4事業(食品・海洋・機械・資材)は、全て増収

(単位：百万円)		2025年3月期3Q	構成比* (%)	2026年3月期3Q	構成比* (%)	前年同期比増減
全体	売上高	103,993	100.0	111,017	100.0	+7,024
	営業利益	2,746	—	3,161	—	+414
食品	売上高	68,451	65.8	72,863	65.6	+4,412
	営業利益	2,162	54.8	1,994	44.2	△167
海洋	売上高	17,391	16.7	18,662	16.8	+1,271
	営業利益	622	15.8	906	20.1	+284
機械	売上高	9,304	9.0	10,476	9.4	+1,172
	営業利益	709	18.0	1,236	27.4	+527
資材	売上高	6,765	6.5	6,964	6.3	+198
	営業利益	289	7.3	288	6.4	△1
バイオティックス	売上高	208	0.2	217	0.2	+8
	営業利益	7	0.2	7	0.2	0
物流	売上高	1,788	1.7	1,751	1.6	△37
	営業利益	84	2.2	8	0.2	△76
その他 (不動産賃貸業など)	売上高	82	0.1	81	0.1	△1
	営業利益	68	1.7	69	1.5	0
全社費用		△1,196	—	△1,349	—	

\*その他は、不動産賃貸業など。営業利益構成比は、全社費用控除前。

# 貸借対照表（要約）：継続して水産需要を見込み、適正な在庫コントロールを徹底

3Qの年末商戦を経て適正に在庫を消化、一方で伸長するインバウンド需要や季節性水産物需要（おでん・鍋物の具材など）を見込み、本格的な寒気が続く4Qも一定の水産物在庫は確保

(単位：百万円)	資産の部		(単位：百万円)	負債・純資産の部	
	2026年3月期3Q末	前期末比増減		2026年3月期3Q末	前期末比増減
<b>流動資産</b>	<b>70,708</b>	<b>+ 14,207</b>	<b>流動負債</b>	<b>43,649</b>	<b>+ 11,563</b>
現金及び預金	8,400	+ 2,443	支払手形及び買掛金 電子記録債務	17,839	+ 3,746
受取手形及び売掛金 電子記録債権	26,997	+ 9,586	<b>短期債務</b>	<b>21,288</b>	<b>+ 8,411</b>
<b>商品及び製品</b>	<b>29,063</b>	<b>+ 2,062</b>	契約負債	2,187	△ 830
<b>固定資産</b>	<b>28,930</b>	<b>+ 2,480</b>	<b>固定負債</b>	<b>22,027</b>	<b>+ 1,244</b>
有形固定資産	10,482	△ 110	<b>純資産</b>	<b>34,078</b>	<b>+ 3,849</b>
無形固定資産	562	△ 85	株主資本	27,309	+ 2,017
投資その他の資産	17,885	+ 2,676	その他包括利益計	6,748	+ 1,828
<b>資産合計</b>	<b>99,755</b>	<b>+ 16,656</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>99,755</b>	<b>+ 16,656</b>

 ニチモウ株式会社

# 2026年3月期通期見通し

# 2026年3月期見通し：順調な進捗状況だが、現時点で期初見通しに変更なし

売上高1,350億円（+0.8%）・営業利益33億円（+9.9%）、過去最高売上・営業利益更新へ

通期(4Q)の見通し：3Qまでの事業環境継続を前提に、売上高・営業利益は期初予想通り着地する見込み  
 ※食品事業は水産物買付時期に突入し仕入先行となるが在庫管理を徹底し、CFや利益への影響を抑制

売上高：①食品：インバウンド需要の継続  
 ②海洋：養殖関連ビジネスの拡大継続  
 ③機械：中小型案件中心に外食機器需要は堅調

営業利益：①食品：原料高騰分の価格転嫁すすむ  
 ②海洋：養殖関連機資材需要の獲得  
 ③機械：中小型案件需要の獲得

(単位：百万円)	2025年3月期	構成比 (%)	2026年3月期 期初予想	構成比 (%)	前期比 (%)	2026年3月期 3Q実績	期初予想に 対する進捗率 (%)
売上高	133,900	100.0	135,000	100.0	+0.8	111,017	82.2
営業利益	3,002	2.2	3,300	2.4	+9.9	3,161	95.8
経常利益	3,601	2.7	3,500	2.6	△2.8	3,567	101.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,666	2.0	2,500	1.9	△6.3	2,802	112.1

# 2026年3月期事業の進捗（四半期毎の業績推移）

3Qまで業績順調で、通期計画達成へ大きく前進  
 通期計画値(4Qで売上高23,982百万円、営業利益138百万円)は射程圏内に

(単位：百万円)

	売上高				営業利益			
	2025年3月期 (実績)	構成比 (%)	2026年3月期 (3Q発表時)	構成比 (%)	2025年3月期 (実績)	構成比 (%)	2026年3月期 (3Q発表時)	構成比 (%)
通期	133,900	100.0	135,000 (計画)	100.0	3,002	100.0	3,300 (計画)	100.0
1Q	30,297	22.6	35,305 (実績)	26.1	648	21.6	1,033 (実績)	31.3
2Q	31,309	23.4	31,716 (実績)	23.5	581	19.4	553 (実績)	16.8
上期	61,607	46.0	67,022 (実績)	49.6	1,230	41.0	1,586 (実績)	48.1
3Q	42,385	31.7	43,994 (実績)	32.6	1,516	50.5	1,574 (実績)	47.7
4Q	29,907	22.3	23,982 (計画)	17.8	255	8.5	138 (計画)	4.2
下期	72,293	54.0	67,977 (計画)	50.4	1,772	59.0	1,713 (計画)	51.9

[機械]  
 上期での一部前倒し  
 が影響

[食品]  
 年末商戦は  
 順調に終了

# 2026年3月期見通し（事業別）：事業分野別でも期初見通しに大きな変更なし

食品は季節性商材の需要継続を見込み、海洋・機械は更なる案件積み上げも想定し、全体で増収増益へ

(単位：百万円)		2025年3月期 実績	構成比 (%)	2026年3月期 見通し	構成比 (%)	増減	(ご参考) 2026年3月期 3Q実績
全体	売上高	133,900	100.0	135,000	100.0	+1,099	111,017
	営業利益	3,002	—	3,300	—	+297	3,161
食品	売上高	84,102	62.8	84,500	62.6	+398	72,863
	営業利益	1,953	41.0	2,100	40.9	+147	1,994
海洋	売上高	22,377	16.7	23,000	17.0	+623	18,662
	営業利益	755	15.9	900	17.5	+145	906
機械	売上高	15,618	11.7	15,000	11.1	△618	10,476
	営業利益	1,456	30.6	1,500	29.2	+44	1,236
資材	売上高	9,043	6.7	9,500	7.0	+457	6,964
	営業利益	382	8.0	400	7.8	+18	288
バイオティックス	売上高	293	0.2	350	0.3	+57	217
	営業利益	17	0.3	20	0.4	+3	7
物流	売上高	2,352	1.8	2,550	1.9	+198	1,751
	営業利益	108	2.3	120	2.3	+12	8
その他*	売上高	110	0.1	100	0.1	△10	81
全社費用		△1,760		△1,830		△70	△1,349

+αを想定  
※物流事業カバー

更なる上積み  
を想定

\*その他は、不動産賃貸業など。営業利益構成比は、全社費用控除前。

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記載は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。また、本資料の著作権を含む一切の権利はニチモウ株式会社に帰属します。

### IRに関するお問い合わせ

ニチモウ株式会社 総務部IR担当

E-mail : [ir@nichimo.co.jp](mailto:ir@nichimo.co.jp)

TEL : 03-3458-3020

2026年2月6日